

解体新書から哲学の道へ。

OMI

SINFONIETTA#02

2022年5月15日① 14時00分開演 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール大ホール

主催：一般社団法人近江シンフォニエッタ 共催：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 後援：滋賀県・滋賀県教育委員会 大津市・大津市教育委員会 滋賀音楽振興会



沼尻竜典
指揮

神奈川フィルハーモニー管弦楽団音楽監督、びわ湖ホール芸術監督、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督。ベルリン留学中の1990年、プザンソン国際指揮者コンクールで優勝。以来、世界各国のオーケストラに客演を重ね、数々のポストを歴任。近年ではドイツ北部のリューベック歌劇場音楽総監督として、オペラ公演、劇場専属のリューベック・フィルとのコンサートの双方において多くの名演を残し、特にブラームス、マーラー、ブルックナー、ワーグナーなどがドイツメディアの高い評価を受けた。ケルン歌劇場、バイエルン州立歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパー、バーゼル歌劇場、シドニー歌劇場等へも客演。

14年には横浜みなとみらいホールの委嘱により、オペラ《竹取物語》を作曲。国内外で再演されている。17年紫綬褒章受章。



リード希亜奈
ピアノ

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部ピアノ科を首席で卒業。在学中にアリアドネ・ムジカ賞、卒業時に大賀典雄賞、三菱地所賞、アカンサス音楽賞、安宅賞、同声会賞を受賞。

滋賀県ピアノコンクール小学校低学年の部、高学年の部、高校の部において第1位、知事賞受賞。第46回パルマ・ドーロ国際ピアノコンクール第1位受賞。

2015年度ヤマハ音楽奨学生。宗次徳二奨学基金奨学生。2020年度ロームミュージックファンデーション奨学生。平成29年度滋賀県次世代文化賞、平成31年度平和堂財団芸術奨励賞受賞。

これまでに、ピアノを故汐巻公子、甲斐環、野山真希、岡原慎也、黒田亜樹、有森博、バスクアーレ・イアンノーネ、エルダー・ネボルシンの各氏に師事。

5月14日[土]

オーケストラ公開リハーサル (指揮者解説つき)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール

無料・全席自由・17時30分開場・18時00分開演・事前申込不要

※15日の公演チケット購入の方が対象となります。ご入場の際、チケットをご提示ください。

5月15日[日]

第2回近江シンフォニエッタ演奏会～解体新書から哲学の道へ～

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール

全席指定・13時00分開場・14時00分開演・未就学児入場不可

- メンデルスゾーン：序曲『フィンガルの洞窟』

- チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番

- ドヴォルザーク：交響曲 第9番『新世界より』

指揮：沼尻竜典 ピアノ：リード希亜奈 管弦楽：近江シンフォニエッタ

SS席¥12,000 S席¥8,000(¥6,500) A席¥6,000(¥4,500) B席¥4,500(¥3,500)

※ () 内はびわ湖ホール友の会会員料金。※いずれも税込。※キャンセル・変更はできません。

【発売中】びわ湖ホールチケットセンター

TEL 077-523-7136 10:00-19:00 火曜休館・休日の場合は翌日

<https://www.biwako-hall.or.jp/>

お問い合わせ (全公演)

一般社団法人近江シンフォニエッタ

TEL 050-5479-9131 <https://www.omisinfonietta.com/>

